



## 八雲町の産業活性化を応援！ 企業版ふるさと納税の贈呈式が行われました

8月6日～19日に「企業版ふるさと納税」の寄附金贈呈式が行われました。

これまで町内において業務を手掛けるなど、当町と深く関わっている企業である株式会社エスイーシー（本社 函館市）、アルスマエヤ株式会社（本社 札幌市）、池田煖房工業株式会社（本社 札幌市）より寄附の申し出をいただき、八雲町の産業活性化に繋げて欲しいとの意向から、この度の寄附に至りました。

いただきました寄附金は、「産業を活性化し、働く人をつくる事業」に活用させていただき、地域経済の更なる活性化を図ります。



8月6日  
株式会社エスイーシー



8月17日  
アルスマエヤ株式会社



8月19日  
池田煖房工業株式会社

## アレルギー対策も！ 八雲町学校給食センターが完成

八雲・熊石両地域の町内全小中学校へ給食を提供するため、新しい学校給食センターが完成しました。

食物アレルギーのある児童・生徒のため、専用室の設置や、食材の下処理と調理の区別などのため、1,560㎡の施設面積を確保。感染症や食中毒への対策もより強化しました。

8月17日から本格稼働を開始し、町内全12小中学校に約1,300食を提供しています。



## 町内会と老人クラブが連携 「集いの場」を開催

熊石関内地区では、町内会と老人クラブが連携し、地域の高齢者を対象に閉じこもりや介護予防を目的とした「集いの場」を昨年4月から地域会館で月2回開催しています。

新型コロナウイルス感染症の影響により3月以降休止していましたが、参加者からの要望もあり6月から再開しました。

3密を避けるため、地域の廃校となった小学校の屋内運動場で開催し、地域の高齢者13名が参加しました。この日を待ち望んでいた参加者は道民リハ体操や歌のほか間違い探しなどを楽しんでいました。

